

2020年11月16日
独立行政法人情報処理推進機構

IT パスポート試験に 8 歳の小学 3 年生が合格
～ これまでの最年少記録（9 歳、小学 4 年生）を 3 年ぶりに更新 ～

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：富田達夫）は本日、経済産業省所管の国家試験である情報処理技術者試験の一区分「IT パスポート試験（i パス）」の令和 2 年 10 月度合格者を発表しました。最年少合格者は 8 歳の小学 3 年生で、これまでの最年少記録である 9 歳を 3 年ぶりに更新しました。

URL: <https://www3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/html/openinfo/pass.html>

本日合格発表を行った令和 2 年 10 月度の IT パスポート試験（i パス）では、8 歳の小学 3 年生が合格し、最年少合格者の記録を更新しました。なお、これまでの最年少合格者は平成 29 年 7 月度に合格した 2 名の 9 歳（小学 4 年生）でした。また、i パスを開始した平成 21 年 4 月から令和 2 年 10 月までの 12 歳以下の応募者数は 208 名、合格者数は 44 名でした。⁽¹⁾

i パスは、IT を利活用するすべての社会人・これから社会人となる学生が備えておくべき、IT に関する基礎的な知識が証明できる国家試験です。デジタルトランスフォーメーション（DX）に注目が集まり、あらゆる業種・職種において IT と経営全般に関する総合的知識が不可欠となっている昨今、i パスの応募者数は年々増加しています。平成 21 年の開始以来、令和 2 年 10 月度までの応募者数は約 116 万人（平均年齢 27 歳）、合格者数は約 52 万人（平均年齢 29 歳）です。

表：過去 5 年間の応募者・合格者推移

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
応募者数	80,949	86,305	94,298	107,172	117,923
合格者数	34,696	37,570	42,432	49,221	56,323

i パスの出題範囲は、新しい技術（AI、ビッグデータ、IoT など）や新しい手法（アジャイルなど）の概要をはじめ、経営全般（経営戦略、マーケティング、財務、法務など）、IT（セキュリティ、ネットワークなど）、プロジェクトマネジメントなど幅広い分野にわたります。そのため受験者は試験に向けた学習を通じて、IT を活用する上で前提となる幅広い知識をバランス良く習得できます。また、i パスは国家試験として初めて、コンピュータを利用して実施する試験方式である CBT（Computer Based Testing）⁽²⁾方式を導入し、通年で随時実施しています。

IPA は、今後もより多くの社会人や学生が i パスを受験し、IT と経営に関する総合的知識を身に付けた人材が増えることにより、わが国の DX 推進に寄与することを期待しています。

脚注

⁽¹⁾ 受験申込み時のアンケートに基づき集計。

⁽²⁾ コンピュータを利用して実施する試験。受験者は試験会場に行き、コンピュータに表示された試験問題

にマウスやキーボードを用いて解答する。

■ 本件に関するお問い合わせ先

IPA IT人材育成センター 国家資格・試験部 本多／山本

URL : https://www.ipa.go.jp/about/inquiry_index_0.html

■ 報道関係からのお問い合わせ先

IPA 戦略企画部 広報戦略グループ 伊藤

Tel: 03-5978-7503 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp